



患者様の権利

- 一人ひとりの人格や価値観などが尊重された医療を受ける権利があります。
- ご自分の希望や意見を述べる権利があると同時に希望しない医療を拒否する権利があります。
- 理解しやすい言葉や方法で納得できるまで十分な説明と情報提供を受ける権利があります。
- 十分な説明と情報提供を受けたうえで治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。
- 診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られる権利があります。

医療相談のご案内

地域医療連携室では、患者様やご家族の抱える病気や療養生活に関する様々な悩みや心配ごとに対して、医療ソーシャルワーカーと入退院支援看護師を中心に相談を受け付けております。

- ◇入院や傷病によって生じる不安、心配事の相談
- ◇介護保険などの福祉制度の利用方法を知りたい
- ◇医療費の支払いなどの経済的不安がある
- ◇退院後における生活の不安など

- ＞受付時間 8:30～17:30(木・日・祝日を除く)
- ＞場所 3階 地域医療連携室
- ＞TEL 0545-61-5170(直通)
地域医療連携室

外来担当医

変更が生じる場合もございます。
お電話にてお問い合わせ下さい。

月曜日	●川村 雅彦 ●古謝 学	●中田 浩二 ●森島 眞子
火曜日	●川村 統勇 ●高橋 慶太	●堤 謙二 ●小山 友己
水曜日	●川村 統勇 ●古謝 学	●川村 雅彦 ●鍵渡 宝
金曜日	●堤 謙二 ●高橋 慶太	●中田 浩二 ●鍵渡 宝
土曜日	●川村 雅彦 ●森島 眞子	●古謝 学 ●整形外科

※木・日・祝日は休診日になります。

診療時間

午前 8:30～11:30 土曜日 8:30～11:30
午後 15:30～17:00

特別外来

月・火曜日 緩和ケア外来 大木 学 (15:00～17:00)
土曜日 腫瘍精神内科 吉川 栄省 (15:30～17:00)
土曜日(第1・2・3・5週)
炎症性腸疾患 吉村 直樹 (14:00～17:00)
土曜日(第1・2・4・5週)
炎症性腸疾患 白井 真如紀 (14:00～17:00)
土曜日(第1・3週)
肝臓内科外来 込田 英夫 (14:00～17:00)

夜間救急入口施錠時間

21:00～翌7:30
院内防犯上により、上記の時間中、夜間救急入口を施錠させていただいております。
ご了承下さい。

医療法人社団 秀峰会 川村病院 胃腸科・肛門科・整形外科・消化器外科・乳腺外科
緩和ケア科・精神科・リハビリテーション科

静岡県富士市中島327(富士中学校東側) TEL 0545-61-4050 FAX 0545-64-7806

訪問看護ステーション ケアメイト 静岡県富士市松本357番地の1(茶色の三角建物内)
TEL 0545-66-3622 FAX 0545-66-3623

居宅介護支援事業所 幸(さち) 静岡県富士市中島327
TEL 0545-60-1131 FAX 0545-66-3623

■病院機能評価認定病院 ■日本外科学会専門医制度関連施設 ■日本乳癌学会認定施設 ■日本大腸肛門病学会関連施設 ■日本消化器病学会関連施設
■日本消化器内視鏡指導連携施設 ■日本消化器外科学会専門医修練施設 ■日本消化管学会胃腸科指導施設 ■日本緩和医療学会認定研修施設 ■日本肝臓学会特別連携施設
■救護病院 ■救急告示病院

病院理念

- 自分・家族が受けたい医療の実践
- 患者様の人権を尊重した医療の実践
- 地域に密着した医療活動の実践
- 職員の成長と幸福を実現する医療の実践

新任医師ごあいさつ

本年4月より川村病院での診療に当たらせていただいております鍵渡宝です。

杏林大学卒業後、現在医師7年目として消化器・一般外科を専門としております。杏林大学の医局に所属しておりますが、ご縁あって川村病院で勤務させていただいております。生まれてこの方、出身の東京都から出たことがなく不安もありましたが、同僚の皆様の温かい心遣いを受け、毎日富士山の雄大さに感動しながら通勤しております。日々向上心を忘れず、勉強し知識や技術をアップデートしていく所存です。

一人ひとりに寄り添った医療を提供し、地域医療に貢献できるよう、微力ではございますがお力添えできればと思います。今後とも何卒よろしくお願いいたします。

鍵渡
宝
医師

本年度4月より川村病院に勤務させていただいております、森島眞子と申します。

出身は茨城県で、栃木の獨協医科大学を卒業した後に慈恵医大附属病院外科医局へ入局し現在に至ります。患者様一人ひとりに向き合い丁寧な診察を心がけてまいります。未熟ではございますが、日々精進してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

森島
眞子
医師

新卒看護師紹介

当院に新しい仲間が増えました。
今後もより一層チーム一丸となり、更なる医療の質、患者さんの満足度向上を目指して取り組んでまいります。

Q 入職して、これからの活躍・意気込み・目指す看護師像を教えてください

伊澤 羅針 看護師

自分が受けたい看護ができるように、先輩看護師のような冷静な判断力を習得して頑張りたいと思います。



伊藤 サリー 看護師

患者さんに安心感を与えられる看護師を目指し、基本技術や知識を確実に身につけたいです。日々の学びを大切にし、丁寧な関わりと観察力を意識して成長していきます。



👉 病院で消防訓練を実施

5月17日(土)、当院にて消防訓練を行い、医師、看護師、事務スタッフらが参加しました。本訓練は、病棟内での火災発生を想定し、迅速かつ安全な避難方法を確認することを目的としています。

火災受信機の取扱説明、消防通報訓練(消防署と連携)、シューター(救助袋)避難の仕方

今回の訓練では、あいにくの天気となり、消火訓練、シューターの実演を行うことが出来ませんでしたが、実際に消防本部と緊急通報訓練を行い、火災の状況説明や避難誘導のアドバイスをいただきました。



参加者の声

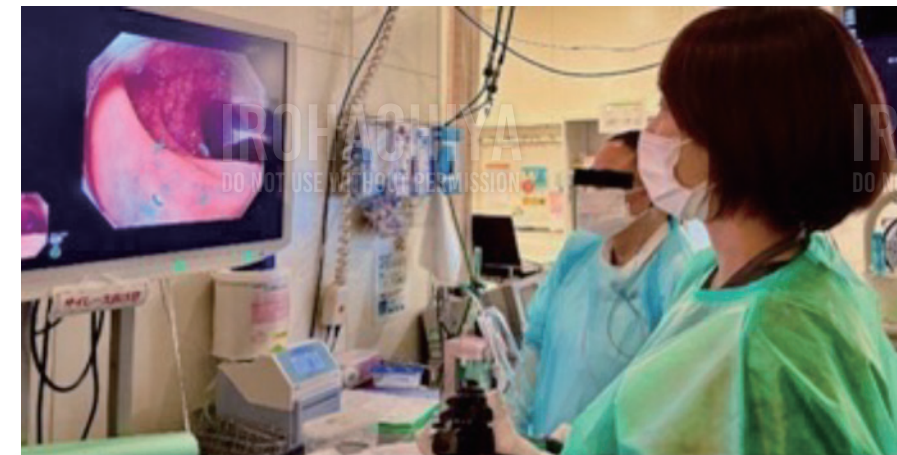
訓練に参加した看護師
実際の火災発生時にも冷静に対応できるように、日頃から訓練を重ねることが重要だと感じました。

今後の課題と改善点

今回の訓練を通して、避難ルートの確認や初動対応の大切さが再認識されました。一方で、患者への避難指示の伝達方法や、夜間の対応についての課題も見つかりました。今後は、これらの点を改善し、さらに効果的な防災対策を講じていく予定です。消防訓練は、いざという時に患者とスタッフの命を守るために欠かせない取り組みです。当院では、今後も定期的に訓練を実施し、防災意識の向上に努めていきます。



大腸内視鏡AI (医用画像解析ソフトウェア EIRL Colon Polyp)



当院では、富士医療圏で初めてとなるAI支援型の内視鏡診断・治療システムを導入しています。保険収載される前の2023年9月にはエルピクセル社製大腸内視鏡AIを採用し、屈曲部や襞裏に隠れやすいポリープの早期発見に力を入れています。これにより、医師の経験に頼るだけでなく、AIによるセカンドチェックを加えることで診断精度を高め、患者様にとって安心・安全な検査環境を提供いたします。このシステムの導入により昨年度は60.9%の大腸癌を内視鏡で治療しました。今後も最新技術を積極的に取り入れ、地域の皆様に信頼される医療を目指してまいります。

